

令和4年度

小山町水道事業会計予算書

静岡県駿東郡小山町



# 目 次

	ペ ー ジ
水道事業会計予算整理表	4
水道事業会計予算	5
議 決 事 項	7~8
水道事業会計予算説明書	9~42
水道事業会計予算実施計画	11~12
収益的収入及び支出	11
資本的収入及び支出	12
給 与 費 明 細 書	13~17
債務負担行為に関する調書	18
継続費に関する調書	19
令和3年度予定損益計算書	21
令和3年度予定貸借対照表	22~23
令和4年度予定貸借対照表	24~25
令和4年度予定キャッシュフロー計算書	26
注 記	27~30
令和4年度積算資料	31~42

水 道 事 業 会 計 予 算 整 理 表

(単位：千円)

議決年月日		当初予算	第 1 号	第 2 号	第 3 号	第 4 号	第 5 号
区 分		4年3月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
収益的収入	補正	-					
	現計	351,112					
資本的収入	補正	-					
	現計	484,967					
収 入 計	補正	-					
	現計	836,079					
収益的支出	補正	-					
	現計	343,749					
資本的支出	補正	-					
	現計	699,132					
支 出 計	補正	-					
	現計	1,042,881					

議案 第 40 号

令和 4 年度 小山町水道事業会計予算



(総則)

第1条 令和4年度小山町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	7, 320戸
(2) 年間総給水量	3, 152, 477m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量	8, 640m <sup>3</sup>
(4) 主な建設改良事業	上水道第7期拡張事業(配水池築造・配水管布設工事等)

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 水道事業収益	351, 112千円		
第1項 営業収益	248, 402千円		
第2項 営業外収益	102, 710千円		
	支	出	
第1款 水道事業費用	343, 749千円		
第1項 営業費用	333, 911千円		
第2項 営業外費用	4, 883千円		
第3項 特別損失	2, 955千円		
第4項 予備費	2, 000千円		

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に不足する額214, 165千円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額29, 060千円、当年度分損益勘定留保資金109, 185千円及び建設改良積立金75, 920千円で補てんするものとする。)

	収	入	
第1款 資本的収入	484, 967千円		
第1項 企業債	154, 400千円		
第2項 国庫補助金	264, 884千円		
第3項 県補助金	10千円		
第4項 工事負担金	65, 663千円		
第5項 寄附金	10千円		
	支	出	
第1款 資本的支出	699, 132千円		
第1項 建設改良費	676, 855千円		
第2項 企業債償還金	22, 277千円		

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
上水道第7期 拡張事業	154,400	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 47,237千円

(2) 交際費 5千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、14,000千円と定める。

令和4年2月24日 提出

小山町長 池谷晴一



# 令和4年度 小山町水道事業会計予算説明書



令和4年度 小山町水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			351,112	
	1 営業収益		248,402	
		1 給水収益	240,771	水道料金
		2 受託工事収益	500	工事の受託収益
		3 その他営業収益	7,131	加入分担金、諸手数料、下水道事業受託収益
	2 営業外収益		102,710	
		1 受取利息及び配当金	10	預金利息及び配当金
		2 雑収益	100	営業活動以外の雑収入
		3 長期前受金戻入	90,600	補助金等の財源の収益化分
		4 消費税及び地方消費税還付金	12,000	消費税及び地方消費税還付金

(支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			343,749	
	1 営業費用		333,911	
		1 原水及び浄水費	56,386	原水及び浄水施設の維持管理に要する費用
		2 配水及び給水費	31,858	配水及び給水施設の維持管理に要する費用
		3 受託工事費	500	受託工事に要する費用
		4 業務費	27,449	料金調定、検針、営業活動に要する費用
		5 総係費	17,883	事業活動全般に要する費用
		6 減価償却費	170,279	有形固定資産の減価償却費
		7 資産減耗費	29,506	有形固定資産の除却費
	8 その他営業費用	50	雑支出	
	2 営業外費用		4,883	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	4,383	企業債利息
		2 雑支出	500	雑支出
	3 特別損失		2,955	
		1 固定資産売却損	1	固定資産売却損
		2 災害による損失	620	災害による修繕等
		3 その他特別損失	2,334	国庫補助金返還金
	4 予備費		2,000	
		1 予備費	2,000	予備費

## 資本的收入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			484,967	
	1 企業債		154,400	
		1 企業債	154,400	企業債
	2 国庫補助金		264,884	
		1 国庫補助金	264,884	国庫補助金
	3 県補助金		10	
		1 県補助金	10	県補助金
	4 工事負担金		65,663	
		1 工事負担金	65,663	工事負担金
5 寄附金		10		
	1 建設改良費寄附金	10	建設改良費寄附金	

(支出)

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			699,132	
	1 建設改良費		676,855	
		1 水源施設費	9,427	水源施設設備改良事業費
		2 配水施設費	662,363	配水施設整備改良事業費
		3 固定資産購入費	5,065	固定資産購入費
	2 企業債償還金		22,277	
1 企業債償還金		22,277	企業債元金償還金	

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

区分	特別職 (人)	一般職 (人)	給 与 費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
			報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)		
本年度	0	6 (1)	2,157	23,170	14,080	39,407	7,830	47,237
前年度	0	5 (1)	2,148	20,203	12,931	35,282	6,900	42,182
比較	0	1 (0)	9	2,967	1,149	4,125	930	5,055

手 当 の 内 訳	区 分	扶養 手当 (千円)	地域 手当 (千円)	住居 手当 (千円)	通勤 手当 (千円)	時間外 勤務手当 (千円)	宿日直 手当 (千円)	管理職 手当 (千円)	期末 手当 (千円)	勤勉 手当 (千円)	管理職員 特別勤務手当 (千円)	合計 (千円)
	本年度	1,278	1,567	0	424	1,150	0	1,653	4,378	3,530	100	14,080
	前年度	918	1,367	0	353	1,150	0	1,653	4,234	3,156	100	12,931
	比較	360	200	0	71	0	0	0	144	374	0	1,149

※ ( ) 書は、地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員のうち同項第1号に該当する職員数(外書き)

## (2) 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	2,967	給与改定に伴う増減分			
		普通昇給に伴う増加分	158	昇給に伴う増加分	6人(1月)
		その他の増減分	2,809	職員増員等	
手当	1,149	制度改正に伴う増減分	△ 579	期末手当(△0.30月)	
		その他の増減分	1,728	職員増員等	

## (3) 給料及び手当の状況

## ア 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職	技能労務職
令和4年1月1日現在	平均給料月額(円)	352,940	-
	平均給与月額(円)	431,747	-
	平均年齢(歳)	45.0	-
令和3年1月1日現在	平均給料月額(円)	335,740	-
	平均給与月額(円)	407,155	-
	平均年齢(歳)	41.8	-

## イ 初任給

区分	一般行政職(円)	技能労務職(円)	備考
高校卒	150,600	-	一般会計と同制度
大学卒	182,200	-	

ウ 級別職員数

区 分	級	一般行政職		技能労務職	
		職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年1月1日 現在	1 級				
	2 級				
	3 級	2	40.0		
	4 級				
	5 級	2	40.0		
	6 級	1	20.0		
	( 3 級 )				
	計	5	100.0		
令和3年1月1日 現在	1 級				
	2 級	1	20.0		
	3 級	1	20.0		
	4 級				
	5 級	2	40.0		
	6 級	1	20.0		
	( 3 級 )				
	計	5	100.0		

※ ( ) 書は、再任用短時間勤務職員の人数及び構成比 (外書き)

※ 各級別の構成比の算出は小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比計と一致しない場合がある。

( 級 別 の 標 準 的 な 職 務 内 容 )

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
一般行政職	主事	主査	副主任	主任	副参事	参事
技能労務職	調理員、給食員、用務員、業務員				-	-

## 工 昇給

区 分		合 計	代 表 的 な 職 種		
			一般行政職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	6	6		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	6	6		
	号 給 数 別 内 訳	1 号 給 (人)			
		2 号 給 (人)			
		3 号 給 (人)	2	2	
		4 号 給 (人)	4	4	
比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	5	5		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	5	5		
	号 給 数 別 内 訳	1 号 給 (人)			
		2 号 給 (人)			
		3 号 給 (人)	1	1	
		4 号 給 (人)	4	4	
比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0			

## 才 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級 等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.000 (1.025)	2.150 (1.125)	4.150 (2.150)	有	
前 年 度	2.225 (1.175)	2.225 (1.175)	4.450 (2.350)	有	
一 般 会 計 の 制 度	2.000 (1.025)	2.150 (1.125)	4.150 (2.150)	有	



カ 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者 (月分)	25年 勤続の者 (月分)	35年 勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.270750	47.709	47.709	定年前早期 退職特例	
一 般 会 計 の 制 度 ( 支 給 率 等 )	24.586875	33.270750	47.709	47.709	定年前早期 退職特例	

キ 地域手当

支 給 対 象 地 域	有
支 給 率 (%)	6.0
支 給 対 象 職 員 数 (人)	6人
国 の 支 給 基 準 に 基 づ く 支 給 率 (%)	0.0

ク その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	異	支給区分の相違

**債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書**

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	水道事業収益
水質検査業務委託に要する経費	千円 各年度に計上される水質検査業務委託料予算額の範囲以内	—	千円 —	業務の存続する限り	千円 限度額に同じ	千円 全 額

継続費についての前々年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の見込み  
及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

款	項	事業名	全 体 計 画					前々年度 末までの 支出額	前年度末 までの 支出 (見込)額	当該年度 支出 予定額	当該年度 末までの 支出 予定額	翌年度 以降 支出 予定額	継続費の 総額に 対する 進捗率	備 考	
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳										
					国庫 補助金	企業債	当 年 度 損益勘定 留保資金								建設改良 積立金
1	1	須走低区 配水場 整備事業	2	千円 147,923	千円 71,628	千円 48,000	千円 28,295	千円 120,373	千円 147,923	千円 147,923	千円	% 20.1			
			3	198,010	107,442	60,800	29,768		154,262	43,748	198,010		26.9		
			4	390,067	214,884	135,700	39,483			390,067	390,067		53.0		
			計	736,000	393,954	244,500	97,546		120,373	302,185	433,815	736,000		100.0	



## 令和3年度小山町水道事業予定損益計算書

( 令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで )

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	219,237,274		
	(2) 受託工事収益	454,546		
	(3) その他営業収益	<u>7,387,365</u>	227,079,185	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	55,956,458		
	(2) 配水及び給水費	26,669,121		
	(3) 受託工事費	454,546		
	(4) 業務費	26,057,731		
	(5) 総係費	17,273,893		
	(6) 減価償却費	165,711,000		
	(7) 資産減耗費	1,000,000		
	(8) その他営業費用	<u>50,000</u>	<u>293,172,749</u>	
	営業利益			△66,093,564
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	10,000		
	(2) 雑収入	519,567		
	(3) 長期前受金戻入	<u>69,158,000</u>	69,687,567	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	3,957,000		
	(2) 雑支出	<u>454,546</u>	<u>4,411,546</u>	<u>65,276,021</u>
	経常利益			△817,543
5	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	1,000		
	(2) 災害による損失	<u>6,981,821</u>	<u>6,982,821</u>	<u>△6,982,821</u>
	当年度純利益			△7,800,364
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>3,169,000</u>
	当年度未処理欠損金 (△)			<u><u>4,631,364</u></u>

令和3年度小山町水道事業予定貸借対照表  
(令和4年3月31日)

(単位：円)

		資産の部		
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		127,745,850	
	ロ 建物	101,593,500		
	減価償却累計額	<u>△56,267,675</u>	45,325,825	
	ハ 構築物	7,522,600,090		
	減価償却累計額	<u>△3,281,117,934</u>	4,241,482,156	
	ニ 機械及び装置	599,763,612		
	減価償却累計額	<u>△402,170,470</u>	197,593,142	
	ホ 車両運搬具	5,098,900		
	減価償却累計額	<u>△4,788,500</u>	310,400	
	ヘ 工具器具及び備品	1,374,000		
	減価償却累計額	<u>△1,268,640</u>	105,360	
	ト 建設仮勘定		383,543,071	
	有形固定資産合計			4,996,105,804
	(2) 無形固定資産			
	イ 電話加入権		1,368,000	
	無形固定資産合計			<u>1,368,000</u>
	固定資産合計			4,997,473,804
2	流動資産			
	(1) 現金預金			168,467,346
	(2) 未収金		74,255,774	
	貸倒引当金		<u>△364,000</u>	73,891,774
	(3) 貯蔵品			389,011
	(4) その他流動資産			<u>0</u>
	流動資産合計			242,748,131
	資産合計			<u><u>5,240,221,935</u></u>

負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	549,787,527		
	企業債合計		549,787,527	
	固定負債合計			549,787,527
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,276,506		
	企業債合計		22,276,506	
	(2) 未払金		135,266,740	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	3,792,742		
	引当金合計		3,792,742	
	(4) その他流動負債		300,000	
	流動負債合計			161,635,988
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		3,712,544,924	
	(2) 収益化累計額		△1,755,902,927	
	繰延収益合計			1,956,641,997
	負債合計			<u>2,668,065,512</u>

資本の部

6	資本金			2,252,891,903
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国県補助金	23,073,192		
	ロ 工事負担金	13,429,581		
	ハ 受贈財産評価額	124,314,303		
	ニ 他会計負担金	96,000		
	資本剰余金合計		160,913,076	
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	27,259,899		
	ロ 利益積立金	21,859,929		
	ハ 建設改良積立金	113,862,980		
	ニ 当年度未処理欠損金 (△)	4,631,364		
	利益剰余金合計		158,351,444	
	剰余金合計			319,264,520
	資本合計			<u>2,572,156,423</u>
	負債資本合計			<u>5,240,221,935</u>

令和4年度小山町水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

(単位：円)

		資産の部	
1	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	イ 土地		130,744,850
	ロ 建物	101,593,500	
	減価償却累計額	<u>△58,152,675</u>	43,440,825
	ハ 構築物	8,394,772,586	
	減価償却累計額	<u>△3,435,245,934</u>	4,959,526,652
	ニ 機械及び装置	620,560,116	
	減価償却累計額	<u>△416,436,470</u>	204,123,646
	ホ 車両運搬具	7,885,320	
	減価償却累計額	<u>△4,788,500</u>	3,096,820
	ヘ 工具器具及び備品	1,374,000	
	減価償却累計額	<u>△1,268,640</u>	105,360
	ト 建設仮勘定		<u>73,429,515</u>
	有形固定資産合計		5,414,467,668
	(2) 無形固定資産		
	イ 電話加入権		<u>1,368,000</u>
	無形固定資産合計		<u>1,368,000</u>
	固定資産合計		5,415,835,668
2	流動資産		
	(1) 現金預金		131,156,160
	(2) 未収金	79,664,186	
	貸倒引当金	<u>△800,000</u>	78,864,186
	(3) 貯蔵品		8,048,794
	(4) その他流動資産		<u>0</u>
	流動資産合計		218,069,140
	資産合計		<u>5,633,904,808</u>



負債の部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	680,857,527		
	企業債合計		680,857,527	
	固定負債合計			680,857,527
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,329,506		
	企業債合計		23,329,506	
	(2) 未払金		204,733,840	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	4,115,000		
	引当金合計		4,115,000	
	(4) その他流動負債		300,000	
	流動負債合計			232,478,346
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		4,013,060,378	
	(2) 収益化累計額		△1,846,502,927	
	繰延収益合計			2,166,557,451
	負債合計			<u>3,079,893,324</u>

資本の部

6	資本金			2,252,891,903
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国県補助金	23,073,192		
	ロ 工事負担金	13,429,581		
	ハ 受贈財産評価額	124,314,303		
	ニ 他会計負担金	96,000		
	資本剰余金合計		160,913,076	
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	27,259,899		
	ロ 利益積立金	17,228,565		
	ハ 建設改良積立金	37,942,980		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	57,775,061		
	利益剰余金合計		140,206,505	
	剰余金合計			301,119,581
	資本合計			<u>2,554,011,484</u>
	負債資本合計			<u>5,633,904,808</u>

## 令和4年度小山町水道事業予定キャッシュフロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

科 目	金 額	(単位：円)
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	△ 18,144,939	
減価償却費	170,279,000	
長期前受金戻入額	△ 90,600,000	
受取利息及び受取配当金	△ 10,000	
支払利息	4,383,000	
固定資産除却損	29,506,000	
固定資産売却損益(△益)	1,000	
未収金の増減額(△増加)	△ 5,408,412	
未払金の増減額(△減少)	466,500	
たな卸資産の増減額(△増加)	△ 7,659,783	
引当金の増減額(△減少)	353,000	
小計	83,165,366	
利息及び配当金の受取額	10,000	
利息の支払額	△ 4,383,000	
業務活動によるキャッシュ・フロー	78,792,366	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△ 617,742,606	
固定資産売却による収入	240,812,727	
国庫補助金等による収入	59,702,727	
未収金の増減額(△増加)	0	
未払金の増減額(△減少)	69,000,600	
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	0	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 248,226,552	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
企業債による収入	154,400,000	
企業債の償還による支出	△ 22,277,000	
他会計からの出資による収入	0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	132,123,000	
IV 現金の増減額	△ 37,311,186	
V 現金の期首残高	168,467,346	
VI 現金の期末残高	131,156,160	

## 注 記（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

### I 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 取得価額による先入先出法による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

###### ・減価償却の方法

量水器の一部は取替法、その他は定額法による。

###### ・主な耐用年数

建物及び構築物 10年～65年

機械及び装置 8年～25年

工具・器具及び備品 5年～10年

##### （2）無形固定資産

###### ・減価償却の方法

電話加入権は、実質的に自由な譲渡性をもつ財産的価値を有するものであり、物理的にも機能的にも減価という概念になじまないことから、減価償却を行っていない。

#### 3 引当金の計上方法

##### （1）退職給付引当金

静岡県市町総合事務組合に加入しており、退職手当については、毎事業年度支払う負担金（一般負担金）のみを水道事業会計が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の精算金等を含む）を全て一般会計が負担することとしているため、将来、公営企業には新たな費用が発生しないこととなるため、退職給付引当金の計上は行っていない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、不納欠損処理をしていない債権のうち、年度末に時効を迎える債権の残高を回収不能見込額として計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等に関する注記

1 賞与引当金の取り崩し

令和2年12月から令和3年3月までの賞与及びそれに係る法定福利費は、令和3年6月に支給したため賞与引当金3,728千円を取り崩した。

## 注記（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

### I 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 取得価額による先入先出法による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

###### ・減価償却の方法

量水器の一部は取替法、その他は定額法による。

###### ・主な耐用年数

建物	10年～65年
機械及び装置	8年～25年
工具・器具及び備品	5年～10年

##### （2）無形固定資産

###### ・減価償却の方法

電話加入権は、実質的に自由な譲渡性をもつ財産的価値を有するものであり、物理的にも機能的にも減価という概念になじまないことから、減価償却を行っていない。

#### 3 引当金の計上方法

##### （1）退職給付引当金

静岡県市町総合事務組合に加入しており、退職手当については、毎事業年度支払う負担金（一般負担金）のみを水道事業会計が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の精算金等を含む）を全て一般会計が負担することとしているため、将来、公営企業には新たな費用が発生しないこととなるため、退職給付引当金の計上は行っていない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、不納欠損処理をしていない債権のうち、年度末に時効を迎える債権の残高を回収不能見込額として計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等に関する注記

1 賞与引当金の取り崩し

令和3年12月分から令和4年3月までの賞与及びそれに係る法定福利費は、令和4年6月に支給することになるため、賞与引当金3,793千円を取り崩す。

令和4年度 小山町水道事業会計予算積算資料





令和4年度 小山町水道事業積算資料  
収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1 水道事業 収益		351,112	328,980	22,132			
1 営業収益		248,402	249,712	△1,310			
	1 給水収益	240,771	241,161	△390	1 水道料金	240,771	水道料金 239,826,000 円 転居精算 945,000 円
	2 受託工事 収益	500	500	0	1 受託工事 収益	500	受託工事収益
	3 その他 営業収益	7,131	8,051	△920	1 材料売却 収益	10	材料売却収益
					2 手数料	7,111	加入分担金 5,247,000 円 証明手数料 1,000 円 工事申請手数料 393,000 円 指定工事店申請手数料 190,000 円 下水道使用料受託収益 1,280,000 円
					3 雑収益	10	雑収入
2 営業外収益		102,710	69,268	33,442			
	1 受取利息 及び配当金	10	10	0	1 預金利息	10	預金利息
	2 雑収益	100	100	0	1 その他 雑収益	100	その他雑収益
	3 長期前受金 戻入	90,600	69,158	21,442	1 長期前受金 戻入	90,600	長期前受金戻入
	4 消費税及び 地方消費税 還付金	12,000		12,000	1 消費税及び 地方消費税 還付金	12,000	消費税及び地方消費税還付金
特別利益			10,000	△10,000			
	その他 特別利益		10,000	△10,000	その他 特別利益		廃項

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1 水道事業 費用		343,749	317,405	26,344			
1 営業費用		333,911	294,617	39,294			
	1 原水及び 浄水費	56,386	56,906	△520	8 備用品費	70	備用品費 水源地整備用消耗品代
					9 燃料費	100	燃料費 自家発電機燃料代 草刈機燃料代
					13 委託料	24,153	委託料 電気工作物保安業務委託 330,000 円 水道施設巡回・点検業務委託 9,035,400 円 水質検査業務委託 10,813,000 円 湯船原浄水施設保守点検業務委託 3,232,240 円 湯船原配水場電気設備保守管理業務委託 301,400 円 湯船原配水場次亜塩入替業務委託 440,000 円
					14 手数料	20	手数料 保菌検査等手数料
					15 賃借料	2,213	賃借料 水源地等土地借上料
					16 修繕費	800	修繕費 滅菌機・配電盤等修理代
					18 動力費	25,832	動力費 揚水用電気代
					19 薬品費	3,198	薬品費 滅菌用薬剤代
	2 配水及び 給水費	31,858	24,764	7,094	8 備用品費	30	備用品費 修理用消耗品代
					11 印刷製本費	10	印刷製本費 現場写真印刷代

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
					12 通信運搬費	756	通信運搬費 配水池監視用電話料
					13 委託料	3,755	委託料 日曜・祝祭日等給水工事当番店委託 1,663,200 円 漏水調査委託 500,000 円 配水池等槽内清掃委託 500,000 円 水道施設ファイリング業務委託 300,000 円 配水施設除雪委託 150,000 円 配水施設除草委託 641,300 円
					15 賃借料	199	賃借料 加圧ポンプ等敷地土地借上料 配水管布設土地借上料 共架使用料
					16 修繕費	26,598	修繕費 配水及び給水管修理代 15,000,000 円 検満量水器交換代 8,230,314 円 パーター量水器修理代 3,267,490 円 通常時量水器修理代 100,000 円
					17 路面復旧費	500	路面復旧費 路面復旧費
					20 材料費	10	材料費 修理用材料費
	3 受託工事費	500	500	0	23 受託工事費	500	受託工事費
	4 業務費	27,449	27,407	42	1 給料	7,866	給料 一般職2名
					2 手当等	4,167	手当等 扶養手当 318,000 円 地域手当 521,000 円 通勤手当 68,000 円 時間外勤務手当 500,000 円 管理職手当 492,000 円 期末手当 1,262,000 円 勤勉手当 1,006,000 円

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
					6 旅費	71	旅費 会計年度任用職員通勤手当
					8 備用品費	20	備用品費 一般事務用消耗品代
					10 賞与引当金 繰入額	1,150	賞与引当金繰入額 令和5年6月賞与に対する引当金
					11 印刷製本費	83	印刷製本費 窓あき封筒印刷代
					12 通信運搬費	705	通信運搬費 納付書・督促状等郵送料
					13 委託料	10,239	委託料 検針業務委託 4,200,000 円 電算業務委託 6,038,120 円
					14 手数料	991	手数料 水道料金口座振替引落手数料 水道料金コンビニ収納手数料
					29 報酬	2,157	報酬 会計年度任用職員報酬・期末手当等
	5 総係費	17,883	18,279	△396	1 給料	5,064	給料 一般職1名
					2 手当等	3,109	手当等 扶養手当 360,000 円 地域手当 366,000 円 通勤手当 143,000 円 管理職手当 669,000 円 期末手当 880,000 円 勤勉手当 691,000 円

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
					4 法定福利費	4,244	法定福利費 一般職3名及び会計年度任用職員1名 共済組合負担金 公務災害補償基金
					5 退職給付費	1,940	退職給付費 退職手当組合負担金
					6 旅費	79	旅費 普通旅費
					8 備用品費	210	備用品費 水道週間行事費 参考図書購入代 水道新聞代 事務用消耗品代 作業車消耗品代
					9 燃料費	81	燃料費
					10 賞与引当金 繰入額	1,165	賞与引当金繰入額 令和5年6月賞与に対する引当金
					11 印刷製本費	10	印刷製本費
					16 修繕費	550	修繕費 作業車車検等修理代
					22 研修費	30	研修費 水道業務事務研修会及び技術講習会研修費
					24 交際費	5	交際費 管理者交際費
					27 会費負担金	201	会費負担金 日本水道協会負担金 東部4市2町水道事業研究会負担金

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
					28 保険料	357	保険料 日本水道協会水道賠償保険 検針員傷害補償保険 検針員賠償責任保険 作業車自賠責保険 作業車任意保険
					30 雑費	38	雑費 作業車重量税等雑費
					40 貸倒引当金 繰入額	800	貸倒引当金繰入額
	6 減価償却費	170,279	165,711	4,568	31 有形 固定資産 減価償却費	170,279	有形固定資産減価償却費 建物・機械・構築物・車輛・工具器具備品の減価償却費
	7 資産減耗費	29,506	1,000	28,506	33 固定資産 除却費	29,506	固定資産除却費 有形固定資産の除却・廃棄
	8 その他 営業費用	50	50	0	36 雑支出	50	雑支出
2 営業外費用		4,883	7,833	△2,950			
	1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	4,383	4,333	50	37 企業債利息	4,383	企業債利息
	2 雑支出	500	500	0	36 雑支出	500	雑支出 水道料金過年度還付金等
	消費税及び 地方消費税		3,000	△3,000	消費税及び 地方消費税		廃目

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
3 特別損失		2,955	12,955	△10,000			
	1 固定資産 売却損	1	1	0	45 固定資産 売却損	1	固定資産売却損
	2 災害による 損失	620	620	0	47 災害による 損失	620	災害による損失 修繕費 500,000 円 時間外勤務手当 50,000 円 燃料費 10,000 円 固定資産除却費 10,000 円 賃借料 50,000 円
	3 その他 特別損失	2,334	12,334	△10,000	51 その他 特別損失	2,334	その他特別損失 国庫補助金返還金
4 予備費		2,000	2,000	0			
	1 予備費	2,000	2,000	0	50 予備費	2,000	予備費

## 資本的收入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1 資本的收入		484,967	256,962	228,005			
1 企業債		154,400	79,500	74,900			
	1 企業債	154,400	79,500	74,900	1 企業債	154,400	企業債 防衛8条(継続費)補助裏分 135,700,000 円 単独事業分 18,700,000 円
2 国庫補助金		264,884	157,442	107,442			
	1 国庫補助金	264,884	157,442	107,442	1 国庫補助金	264,884	国庫補助金 防衛8条(継続費) 214,884,000 円 防衛9条 50,000,000 円
3 県補助金		10	10	0			
	1 県補助金	10	10	0	1 県補助金	10	県補助金
4 工事負担金		65,663	20,000	45,663			
	1 工事負担金	65,663	20,000	45,663	1 工事負担金	65,663	工事負担金
5 寄附金		10	10	0			
	1 建設改良費 寄附金	10	10	0	1 配水施設費 寄附金	10	配水施設費寄附金



(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1 資本の支出		699,132	401,647	297,485			
1 建設改良費		676,855	380,546	296,309			
	1 水源施設費	9,427	3,891	5,536	41 工事請負費	9,427	工事請負費 水源施設工事
	2 配水施設費	662,363	374,655	287,708	1 給料	10,240	給料 一般職3名
					2 手当等	6,754	手当等 扶養手当 600,000 円 地域手当 680,000 円 通勤手当 213,000 円 時間外勤務手当 (継続費) 200,000 円 時間外勤務手当 (一般分) 400,000 円 管理職手当 492,000 円 期末手当 2,236,000 円 勤勉手当 1,833,000 円 管理職特別勤務手当 100,000 円
					4 法定福利費	3,586	法定福利費 一般職3名 共済組合負担金 公務災害補償基金
					5 退職給付費	1,241	退職給付費 退職手当組合負担金
					6 旅費	100	旅費 普通旅費 (継続費) 50,000 円 普通旅費 (一般分) 50,000 円
					8 備用品費	300	備用品費 事務用消耗品代 (継続費) 150,000 円 事務用消耗品代 (一般分) 150,000 円
					9 燃料費	250	燃料費 作業車燃料代 (継続費) 100,000 円 作業車燃料代 (一般分) 150,000 円

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
					11 印刷製本費	30	印刷製本費 現場写真等印刷代（継続費） 20,000 円 現場写真等印刷代（一般分） 10,000 円
					13 委託料	13,135	委託料 工事監理等（継続費） 3,754,000 円 設計業務等（一般分） 9,381,000 円
					17 公有財産 購入費	3,000	用地購入費 用地購入費
					39 補償金	2,910	補償金 立木等補償金
					41 工事請負費	620,807	工事請負費 須走低区配水池築造工事（継続費） 385,793,000 円 第7期拡張計画事業等 235,014,000 円
					54 負担金	10	負担金 工事負担金
	3 固定資産 購入費	5,065	2,000	3,065	45 固定資産 購入費	5,065	固定資産購入費
2 企業債 償還金		22,277	21,101	1,176			
	1 企業債 償還金	22,277	21,101	1,176	44 元金償還金	22,277	元金償還金